

しまくとろ

社協支部だより
第 30 号
平成 23 年 7 月 15 日
各務原市社会福祉協議会
発行 緑苑連合支部

みなさんのちよつとしたお心遣いが大きな支えになります
8月1日より 社協会員募集がスタート!!

会費納入のお願い

社会福祉協議会では、自治会の皆様の協力を得て、8月1日より会員を募集いたします。この会費は、市内17の支部社協活動をはじめ、市社協のボランティアセンター事業・障害者支援事業の運営に必要不可欠な大切な財源となっております。

また、皆様が市社協に納めていただいた会費の35%は支部交付金として緑苑支部に還元されます。昨年度の実績としては、約30万円の交付金がありました。

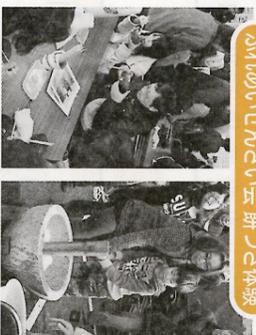
この交付金は、「敬老のつどい」をはじめ、さまざまな緑苑内の行事に活用しています。これらの活動を維持・発展させるべく、緑苑住民の方々に社協会員になっていただき、会費納入によるご支援・ご協力をい

ただ、ご加入されていない方はこの機会に是非ご一考いただき、支部社協活動にご協力くださいますようお願い申し上げます。

交付金として 35%が 緑苑支部へ還元 (約30万円)

こんな緑苑のイベントに活用しています。

ふれあいせんだい会餅つき体験



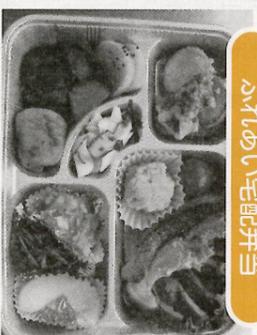
手作り料理体験会



敬老のつどい



ふれあい宅配弁当



- ・緑苑支部だより (年2回発行)
- ・ふれあい映画会 (夏祭りと同時間開催)
- ・福祉座談会や地域コミュニケーション会議など

緑苑みんなのページ <http://sky.geocities.jp/ryokuenmin/>

↑変わりました

おたっしや倶楽部 八友敏男さん(77歳)

ある方に本欄への紹介を打診したところ、自分よりもっと素晴らしい方がいると言われて、晴らしい方がいると言われて、逆に紹介されたのが北3丁目の八友敏男(ハットモトシオ)さんである。

御年77歳。還暦の年に北地区自治会の役員になられ、引き続きたのは、奥様の内助の功あって77歳まで健康にやって来られたことと仰っています。

たのしく、また生活信条として、孤立することなく地域に溶け込み、常に問題意識を持ち、問題を見つけたら速やかに解決策を見出すことか自分を活性化し元気の源になっていると仰っています。

委員さんと連携も深まり順調に推移しています。問題は後継者の育成と仰っています。悩みは何も同じようです。

普段は家庭菜園を主に、木工・卓球・剣道等幅広い分野で楽しんでおられます。特に家庭菜園の手作りで食の安全・安心を目標としておられます。また、僅かですが稲作にも取り組み、里山の風景とも楽しんで、ホタルの飛び交う大安寺川流域の自然をい



▲八友敏男さん

おられます。健康管理面には人一倍関心が高く、以下のことを日常心掛けておられます。

- ① 適度の食事と運動
- ② 毎日20〜30分間の電動ツッツー
- ③ お風呂でのストレッチ
- ④ 健康十訓の実践(少肉多菜、少塩多酢、少糖多果、少食多歯、少衣多浴、少言多行、少欲多施、少憂多眠、少事多淡、少情多笑)



▲ボラソンの草刈り

4/23 グリーン説明会

社協・緑苑支部では、緑苑内の助け合い活動を推進する目的で、平成16年より「緑苑グリーン」を運用しています。

4月23日(日)、コミセンにて説明会を開催し、約40名の参加者に現状の報告や今年度方針などを説明しました。また、5月14日には「ゴミフリー団子」作りイベントを開催し、沢山の方にグリーンを使って参加していただきました。今年度は色々と新しいことにチャレンジしていきこうと考えていますので、是非ご活用ください。



▲グリーン説明会の様子

6/25 福祉講演会

時間：13時30分
場所：コミセン1Fホール
入場無料

- ・包括支援センターとは
- ・生活習慣病について

※詳しくは緑苑みんなのページにて

7/31 ふれあい映画会

夏祭りと同時間開催！
・時間：午前10時から
・場所：コミセン二階ホール
※入場無料・ジュースの配布もあります



この映画は阪神・淡路大震災で未来を担う子供たちの心身に大きな傷跡を残しました。親や兄弟の死、友達達の死、平和な日本には考えられない悲しみと苦しみを体験しました。しかし一方でその体験のなから、たくさんさんのものを学びました。映画は、大震災の悲しみから明日を見つめ互いに希望を見つけて成長していく子供たちの姿を感動的に描きます。

そして物語を通して「命の尊さ」とは「人間の真の優しさ」とはを問うていく長編アニメーション映画です。

↑変わりました

